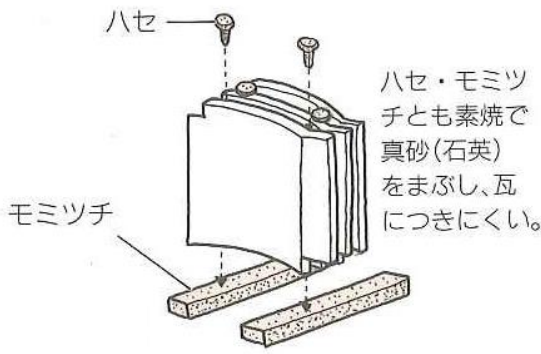


瓦の積みかた

瓦の間に素焼のハセをはさみ、ハセの上にモミツチを敷き並べ、さらに瓦を積んでいく。



▲島根県・江津市庁舎【設計：吉阪隆正氏+U研究室】の東側外壁
1962年(昭和32年)の竣工当時、石州瓦産地の登り窯な中で使われていた「棚をかける棒(モミツチ)」と「棚の上に瓦の素地を置くための駒(ハセ)」で埋め尽くされたレリーフ